

C01F 金属ベリリウム、マグネシウム、アルミニウム、カルシウム、ストロンチウム、バリウム、ラジウム、トリウム化合物または希土類金属化合物 (金属水素化合物 C01B6/00; ハロゲンのオキシ酸塩 C01B11/00; 過酸化物、ペルオキシ酸塩 C01B15/00; マグネシウム、カルシウム、ストロンチウムまたはバリウムの硫化物または多硫化物 C01B17/42; チオ硫酸塩、亜ジチオン酸塩、多チオン酸塩 C01B17/64; セレンまたはテルル含有化合物 C01B19/00; 金属と窒素から成る二化合物 C01B21/06; アジ化物 C01B21/08; 金属アミド C01B21/092; 亜硝酸塩 C01B21/50; リン化合物 C01B25/08; リンのオキシ酸塩 C01B25/16; 炭化物 C01B32/90; けい素含有化合物 C01B33/00; ほう素含有化合物 C01B35/00; 分子ふるい特性を有するが塩基交換特性を有しない化合物 C01B37/00; 分子ふるい特性と塩基交換特性を有する化合物、例、結晶性ゼオライト C01B39/00; シアン化物 C01C3/08; シアン酸塩 C01C3/14; シアナミドの塩 C01C3/16; チオシアン酸塩 C01C3/20; 二酸化炭素以外の元素または無機化合物を製造するための発酵または酵素を使用した処理 C12P3/00; 混合物からの金属化合物、例、鉱石、すなわち単体金属を取得するための冶金的方法における中間体化合物 C22B; 電気分解または電気泳動による非金属元素または無機化合物の製造 C25B)

# 注

(1) サブクラス C01B から C01G に適用するラストプレイス優先ルールの規定するクラス C01 に続くクラス注 (1) に注意すること [8]  
(2) 化合物の治療活性は、サブクラス A61P にさらに分類する [7]

1/00 ベリリウム、マグネシウム、アルミニウム、カルシウム、ストロンチウム、バリウム、ラジウム、トリウム化合物または希土類金属化合物の製造方法一般  
3/00 ベリリウム化合物  
3/02 ・酸化物; 水酸化物 [3]  
5/00 マグネシウム化合物  
5/02 ・マグネシア  
5/04 ・・金属マグネシウムの酸化によるもの  
5/06 ・・マグネシウム化合物の熱分解によるもの (マグネサイトまたはドロマイトのか焼 C04B2/10)  
5/08 ・・水酸化マグネシウムのか焼によるもの  
5/10 ・・塩化マグネシウムと水蒸気との熱分解によるもの  
5/12 ・・還元をともないまたは還元をともなわない硫酸マグネシウムの熱分解によるもの  
5/14 ・水酸化マグネシウム  
5/16 ・・マグネシア、例、か焼ドロマイト、の水またはマグネシウムを含有しない溶液による処理

5/20 ・・アンモニアを用いたマグネシウム塩の溶液沈殿によるもの  
5/22 ・・アルカリ金属水酸化物、アルカリ土類金属酸化物または水酸化物とマグネシウム化合物からのもの  
5/24 ・炭酸マグネシウム  
5/26 ・マグネシウムのハロゲン化物  
5/28 ・・ふっ化物  
5/30 ・・塩化物  
5/32 ・・・マグネシウム化合物の塩素化による無水塩化マグネシウムの製造  
5/34 ・・・結晶水を有する塩化マグネシウムの脱水  
5/36 ・・臭化物  
5/38 ・硝酸マグネシウム  
5/40 ・硫酸マグネシウム (マグネシウムとナトリウム又はカリウムとの硫酸複塩 C01D5/12, 他のアルカリ金属とのもの C01D15/06, C01D17/00) [3]  
5/42 ・亜硫酸マグネシウム  
7/00 アルミニウム化合物  
A 炭酸塩、重炭酸塩  
B 陰イオンが特定されない、又は2以上の陰イオンを含むアルミニウム化合物  
C ・他の金属成分をも含むもの、例、ハイドロタルサイト  
Z その他のもの  
7/02 ・酸化アルミニウム; 水酸化アルミニウム; アルミン酸塩  
A 製造方法  
D 処理方法  
E ・有機物質の添加による改質  
F ・エッチング  
G ・粒状物、小片、その他の成型品の製造方法  
H ・・液状物質を小滴に分割し固化することによるもの  
J ・・液体媒質中で行うもの  
K 溶融アルミナ  
M アルミナ  
Z その他 (物質が新規なもの)  
7/04 ・・アルカリ金属アルミン酸塩の製造; それからの酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウム  
A アルミン酸ソーダの安定化  
Z その他  
7/06 ・・・アルカリ水酸化物でアルミニウム鉱石を処理するもの  
B 赤泥の分離  
C 赤泥の処理  
Z その他  
7/08 ・・・炭酸ナトリウムでアルミニウム鉱石を処理するもの  
7/10 ・・・アルカリ硫酸塩および還元剤でアルミニウム鉱石を処理するもの  
7/12 ・・・アルカリ土類金属のアルミン酸塩からのアルカリ金属アルミン酸塩  
7/14 ・・・アルカリ金属アルミン酸塩からの酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウム  
A 水酸化アルミニウム種子の添加によるもの  
C 中和法によるもの  
D ・CO<sub>2</sub> によるもの  
E ハロヒドリンの添加によるもの

	Z	その他	11/00	カルシウム、ストロンチウム又はバリウム化合物（C01F7/00 が優先）[3]
7/16		・アルカリ土類金属のアルミン酸塩の製造；それからの酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウム	11/02	・酸化物または水酸化物（石灰の製造 C04B2/00）
7/18		・アルカリ土類金属アルミン酸塩からの酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウム	A	処理方法
7/20		・酸または塩でアルミニウム鉱石から酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウムの製造	B	・粒状物，小片，その他の成型品の製造
7/22		・ハロゲン化物による	Z	その他
7/24		・硝酸または酸化窒素による	11/04	・熱分解によるもの
7/26		・硫酸または硫酸塩による	11/06	・炭酸塩の
7/28		・亜硫酸による	11/08	・硫酸塩の還元によるもの
7/30		・アルミニウム化合物の熱分解による酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウムの製造	11/10	・硫化物からのもの
7/32		・硫酸塩の	11/12	・けい酸塩からのもの
7/34		・アルミニウム塩含有溶液からの沈でんによる水酸化アルミニウムの製造	11/16	・精製
A		硫黄含有アルミニウム塩からのもの	11/18	・炭酸塩
B		・硫黄含有アルミニウム塩含有廃液からのもの	A	炭酸カルシウムの製法〔複分解によるもの〕
Z		その他	B	・カルシウム含有物質と CO <sub>2</sub> との反応によるもの
7/36		・有機アルミニウム塩からのもの	C	・CaO 及び / 又は Ca〔OH〕 <sub>2</sub> と CO <sub>2</sub> との反応によるもの
7/38		・アルミニウム鉱石の熱還元による酸化アルミニウムの製造	D	・添加剤の存在下で行うもの
7/40		・硫化アルミニウムの存在による	G	炭酸カルシウムの後処理〔精製，造粒〕
7/42		・金属アルミニウムから酸化アルミニウムまたは水酸化アルミニウムの製造，例．酸化によるもの	H	・添加剤による改質
7/44		・水酸化アルミニウムの脱水	J	・有機物質の添加によるもの
A		焼成によるもの	M	Sr, Ba の炭酸塩
B		・焼成プラント及びその運転法	Z	その他
Z		その他〔水熱法による脱水〕	11/20	・ハロゲン化物
7/46		・酸化アルミニウム，水酸化アルミニウムまたはアルミン酸塩の精製 [5]	11/22	・ふっ化物
7/47		・アルミン酸塩の [5]	11/24	・塩化物
7/48		・アルミニウムハロゲン化物	11/26	・硫化物からのもの
7/50		・ふっ化物	11/28	・アルカリ土類金属化合物の塩素化によるもの
7/52		・ふっ素と他の酸基を含有する複化合物	11/30	・濃縮；脱水；吸湿防止および固結防止
7/54		・アルミニウムとアルカリ金属またはアルカリ土類金属を含有する複化合物	11/32	・精製
7/56		・塩化物（ふっ素を含有するもの C01F7/52）[3]	11/34	・臭化物
A		塩基性塩化アルミニウム	11/36	・硝酸塩
Z		その他	11/38	・硝酸または酸化窒素による製造
7/58		・無水塩化アルミニウムの製造	11/40	・硝酸塩の複分解による製造
7/60		・酸素含有アルミニウム化合物からのもの	11/42	・複塩（マグネシウム複塩 C01F5/38）
7/62		・精製	11/44	・濃縮；結晶化；脱水；吸湿防止および固結防止
7/64		・臭化物（ふっ素を含有するもの C01F7/52）[3]	11/46	・硫酸塩（石こうの脱水 C04B11/02）
7/66		・硝酸アルミニウム（ふっ素を含有するもの C01F7/52）[3]	A	Sr, Ba の硫酸塩
7/68		・いおうを含有するアルミニウム化合物（ふっ素を含有するもの C01F7/52）[3]	B	Ca の硫酸塩の処理
7/70		・硫化物	C	・粒状物，小片，その他の成型品の製造
7/72		・亜硫酸塩	D	・結晶水含量の変更
7/74		・硫酸塩	Z	その他のもの
7/76		・複塩，例．明ばん	11/46 101	・リン酸石こう
			11/46 102	・排煙脱硫石こう
			A	湿式排煙脱硫〔NO <sub>x</sub> も除去するものは，P 優先〕
			B	・カルシウム化合物を含有する吸収液を使用するもの
			C	・吸収工程に特徴のあるもの
			D	・吸収液に特徴のあるもの〔例．添加物を加えるもの〕
			E	・酸化工程に特徴のあるもの
			F	・循環，移送に特徴のあるもの
			G	・スラリー - の処理に特徴のあるもの

- H    ・流量、濃度等を検出し、それに基づいて、供給、排出等を制御することに特徴のあるもの
- J    ・カルシウム化合物を含まない吸収液を使用するもの
- K    乾式排煙脱硫〔NO<sub>x</sub> も除去するもの、P 優先〕
- P    NO<sub>x</sub> も含む排ガスの処理
- Z    その他のもの
- 11/48    ・亜硫酸塩
- 13/00    ラジウム化合物
- 15/00    トリウム化合物
- 17/00    希土類金属化合物 [2020.01]
1. このサブクラスでは、下記の表現は以下に示す意味で用いる：
- ” 希土類金属 ” とは、スカンジウム、イットリウムまたはランタニドのグループの元素で、単体または組合せであるものを意味する。
2. 化合物を C01F17/20-C01F17/38 のグループに分類する際、化合物がその調整または処理によって特徴付けられる場合には、その特有の調整または処理も C01F17/10-C01F17/17 のグループに分類されなければならない。そしてその逆も同様である。
- 17/10    ・調整または処理、例、分離または精製
- 17/13    ・イオン交換樹脂を用いるもの、例、キレート樹脂
- 17/17    ・液 - 液抽出を伴うもの
- 17/20    ・金属元素として希土類金属のみ含む化合物
- 17/206    ・酸化物または水酸化物が唯一の陰イオンであるもの
- 17/212    ・スカンジウムの酸化物または水酸化物
- 17/218    ・イットリウムの酸化物または水酸化物
- 17/224    ・ランタニドの酸化物または水酸化物
- 17/229    ・ランタンの酸化物または水酸化物
- 17/235    ・セリウムの酸化物または水酸化物
- 17/241    ・2 以上の希土類金属を含有するもの、例、NdPrO<sub>3</sub> または LaNdPrO<sub>3</sub>
- 17/247    ・炭酸塩
- 17/253    ・ハロゲン化物
- 17/259    ・オキシハロゲン化物
- 17/265    ・フッ化物
- 17/271    ・塩化物
- 17/276    ・硝酸塩
- 17/282    ・硫酸塩
- 17/288    ・硫化物
- 17/294    ・オキシ硫化物
- 17/30    ・希土類金属および希土類金属、酸素または水素以外の少なくとも 1 つの元素を含む化合物、例、La<sub>4</sub>S<sub>3</sub>Br<sub>6</sub> (C01F17/247-C01F17/294 が優先)
- 17/32    ・酸化物または水酸化物が唯一の陰イオンであるもの、例、NaCeO<sub>2</sub> または MgxCa<sub>y</sub>EuO
- 17/34    ・アルミン酸塩、例、YAlO<sub>3</sub> または Y<sub>3</sub>-XGdxAl<sub>5</sub>O<sub>12</sub>
- 17/36    ・ハロゲンが唯一の陰イオンであるもの、例、NaYF<sub>4</sub>
- 17/38    ・硫黄が唯一の陰イオンであるもの、例、CaLa<sub>2</sub>S<sub>4</sub>

